



今年も早いもので、あとひと月を残すところとなりました。

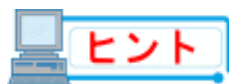
みなさまにとっと、どんな年でしたでしょうか。健康で元気に過ごすことができたでしょうか。今年を振り返り、来年に向けてダッシュです。

さて、12月の開講日は、右の通りです。よろしくお願いたします。

さて、12月の開講日は、右の通りです。よろしくお願いたします。

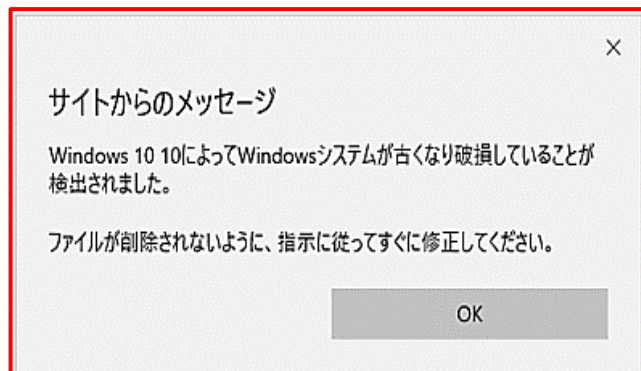
2019 << 12月 >>

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



いきなり Windows セキュリティシステムが破損していると警告ページが表示！ いったいこれはなに？

インターネットを見ていると、突然「Windows セキュリティシステムが破損している」といった警告ページが表示されることがあります。これは悪質な偽警告ページなのでだまされないように注意しましょう。



偽警告ページが表示される原因と警告例（アラートメッセージ）

偽警告ページが表示される原因として、この偽警告ページは誰のパソコンでも起こりうるページです。というのも、偽警告ページはリダイレクト型広告コンテンツ(ユーザーがクリックやタップをしていないのに強制的に別のページに移動してしまうような広告)を介して偽警告ページに誘導しているからです。特に多いのがドメイン切れのサイトを表示した時に広告ページが表示されることがあります。こういった広告ページから偽警告ページに誘導していただきます。

■警告例

- Windows セキュリティシステムが破損しています
- ご注意：Windows セキュリティによってシステムが壊れていることが検出されました。ファイルは：199秒で削除されます

- 必須: 下の[更新]ボタンをクリックして、最新のソフトをインストールしてスキャンし、ファイルが保護されていることを確認してください

■アラートメッセージ

- Windows によって Windows システムが古くなり破損していることが検出されました。ファイルが削除されないように、指示に従ってすぐに修正してください。
- そして、画面表示と同時に「ビービー」とビープ音までなります。いきなり音まで出るとビックリしますね。

警告にしたがって操作するとどうなるか

ちなみに案内に従って「更新」ボタンをクリックすると「偽セキュリティソフトダウンロードサイト」に移動します。

■偽セキュリティソフトダウンロードサイト

ぱっと見、本物のセキュリティソフトのダウンロードページと思ってしまうほどの巧妙な作りをしたページですが、ドメイン(アドレス)を見ると意味不明な文字列のドメインになっています。そして、偽セキュリティソフトをダウンロードしてインストールするように誘導されます。

- ◆ ステップ 1:PC 修復ツールをダウンロードする
- ◆ ステップ 2:アプリケーションをインストールして起動する
- ◆ ステップ 3:「今すぐスキャン」ボタンをクリックして、エラーや異常を検知する
- ◆ ステップ 4:「すべて修復」ボタンをクリックして、エラーを修復する

実際にダウンロードしてインストールすると**ウイルス**を仕込まれる可能性があります。

対処方法

このような偽警告ページが表示されてしまったら、「更新」ボタンは絶対に押さないようにしましょう。そして速やかに偽警告ページを閉じましょう。

アラートメッセージが連続して表示されタブを閉じることができない時は、ショートカットキー「Ctrl + W」を押すとタブを閉じてくれます。あるいは、「Ctrl + Alt + Delete」を押しタスクマネージャーを選択しブラウザ(インターネットエクスプローラやエッジ)を選択し終了をクリックします。

